

開講科目名	日本語III A			
成績入力担当	波多野 博顕	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.5単位
ナンバリングコード	R1JJ190	曜日・時限等	金4(対面)	時間割コード

授業のテーマ

授業のテーマ：上級レベルの会話能力の育成を図る。

授業の到達目標

授業の到達目標：

1. 抽象的・文化的な事柄についての高度な生の日本語を聞いたり、それについて話したりできるようになる。
2. 抽象的・文化的な事柄について発表したり、ディスカッションしたりすることができるようになる。

授業の概要と計画

授業のスケジュールは以下の通り。

- 4月10日 トピック1a
- 4月17日 トピック1b
- 4月24日 トピック1c
- 5月01日 プレゼンテーション1
- 5月15日 トピック2a
- 5月22日 トピック2b
- 5月29日 トピック2c
- 6月05日 プレゼンテーション2

全 8回 (15時間)

成績評価方法

成績評価方法：

1. 授業への参加度（授業中の態度・発言）50%
2. プレイステーション1 25%
3. プレイステーション2 25%

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF（不可）とする。

成績評価基準

1. 抽象的・文化的な事柄についての高度な生の日本語を聞いたり、それについて話したりできたか？
2. 抽象的・文化的な事柄について発表したり、ディスカッションしたりすることができたか？

履修上の注意（関連科目情報）

対象者：

本授業は上級レベルの授業である。

CIE-JTESTで上級レベルの成績を得た者

交換留学生（特別聴講学生）の履修可（N1レベル以上の日本語能力を有すること）。

自分のパソコンを授業に持ってきてください。

日本語IIIAと日本語IIIBを履修することが望ましい。

事前・事後学修

事前学修：

クラスでディスカッションできるように生教材（ビデオなど）を準備する

事後学修：

授業で学習した語彙・文法を復習し、聴解の課題をする

本学では、1単位あたり学修時間を45時間としています。

毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

質問はなるべくクラス内ですること。

授業外で相談が必要な場合は、相談日時を事前に連絡すること。

オフィスアワー：月曜日15:00～16:30（グローバルエンゲージメントセンター3階 波多野研究室）

メールアドレス：hatano.hiroaki [AT] harbor.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先に入力。

学生へのメッセージ

この授業で生教材を中心に聞き取りの練習し、他の学生とのディスカッションで口頭運用能力を高めます。

今年度の工夫

BEEF+を導入することによって、学生の情報共有を促進する

教科書

資料を配布します

参考書・参考資料等

資料を配布します

授業における使用言語

日本語

日本語

キーワード

上級会話

交換留学生（特別聴講学生）可